

徳島経済レポート

No.420 2019. 6. 28

公益財団法人 徳島経済研究所

最近の県内景況

景気は緩やかに持ち直している

概況

最近の県内景況は、雇用情勢が堅調な中、住宅投資や公共投資が前年を上回る水準で推移し、個人消費も新規出店の効果が続くなど、景気は緩やかに持ち直している。

鉱工業生産(3月)をみると、季節調整済指数は105.9で前月に比べ11.8%低下、前年比(原指数)は5.8%上昇した。季節調整済指数は、プラスチック製品、はん用・生産用・業務用機械、窯業・土石製品などが前月を上回ったが、ウェイトの大きい化学、電気機械のほか、金属製品、食料品・飲料・飼料などが低下した。

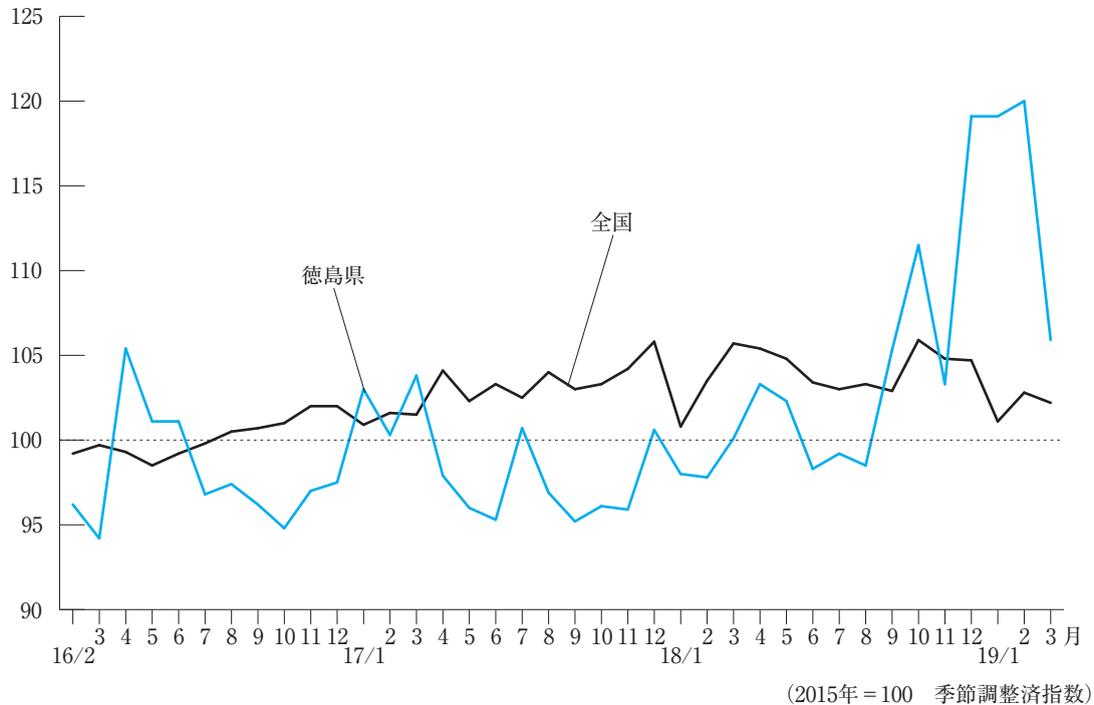
大型小売店・専門量販店販売額(5月)をみると、ゴールデンウィーク期間の来店客数が伸び、改元に伴う関連セールが堅調に推移した。品目別では、夏物衣料、靴、アクセサリやテレビなどが低調の一方、宝飾等の高額品、ランドセル、実用衣料、ドラッグや惣菜、菓子などが堅調であったほか、エアコンも好調に推移した。これに加え、スーパー、ドラッグストアの新規出店による押し上げ効果が続いていることから、全店ベースの売上げは前年を上回った。旅行需要(5月)は、ゴールデンウィークのツアーが好調であり、国内、海外とも前年を大きく上回った。中旬以降はこの反動がややみられるものの、夏休みの予約は堅調である。自動車販売(5月)は、登録車、軽自動車とも堅調であり、登録台数(含む軽)は2,127台で前年比14.9%増となった。

新設住宅着工戸数(4月)は、持家が前年比37.5%増、貸家が同15.7%増、分譲が471.4%増となったことから、総戸数は同65.9%増の443戸となった。公共工事請負金額(5月)は、「市町村」が前年比42.9%減、「独立行政法人等」が同90.9%減の一方、「国」が同369.8%増、「県」が同82.9%増となり、全体でも同29.7%増の82億21百万円となった。

雇用関連指標をみると、有効求人倍率(5月、季節調整済)は、前月と同じ1.54倍であり、高水準を維持。常用雇用指数(3月)は前年比1.2%低下、現金給与総額指数は同3.9%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は同9.6%低下となった。

企業倒産(5月)は、件数4件、負債総額は1億23百万円であった。

鉱工業生産指数（徳島県、全国）



徳島県（3月）

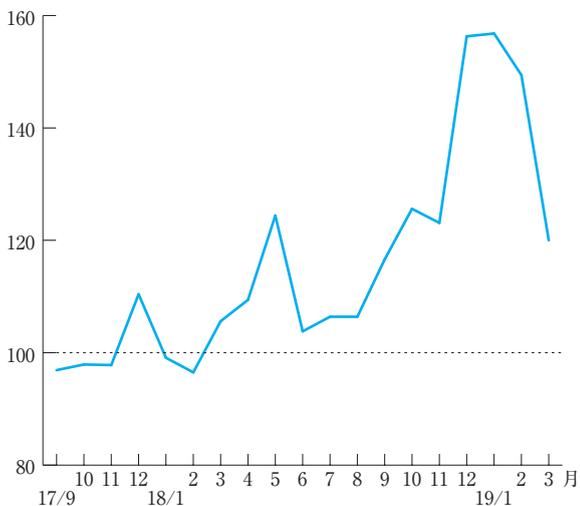
徳島県の3月（速報値）の鉱工業生産指数は、105.9（季節調整済）で前月比11.8%低下、原指数は110.7で前年比5.8%上昇となった。

季節調整済指数の内訳を見ると、前月比で上昇したのは全15業種のうち5業種で、プラスチック製品（17.5%増）、はん用・生産用・業務用機械（16.2%増）、窯業・土石製品（8.5%増）、家具（2.9%増）など。一方、低下した業種は、金属製品（32.8%減）、化学（19.7%減）、食料品・飲料・飼料（17.5%減）、電気機械（5.4%減）など。

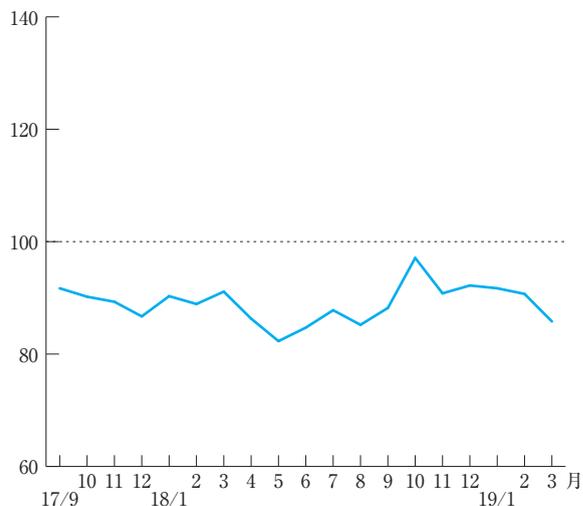
原指数の内訳をみると、前年比で上昇したのは全15業種のうち6業種で、はん用・生産用・業務用機械（52.5%増）、金属製品（36.8%増）、家具（21.0%増）、化学（13.6%増）など。一方、低下した業種は、輸送機械（25.0%減）、食料品・飲料・飼料（20.4%減）、プラスチック製品（13.8%減）、鉄鋼（13.5%減）など。

業種別鉱工業生産指数 (カッコ内数字は、全体を10,000としたウエイト) (2015年=100 季節調整済指数)

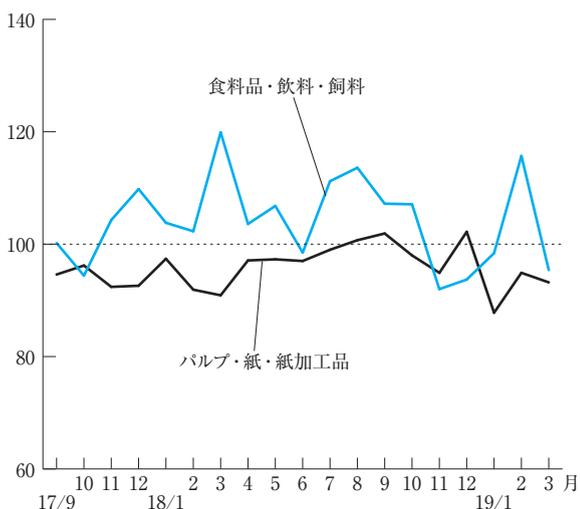
化学 (3,681.0)



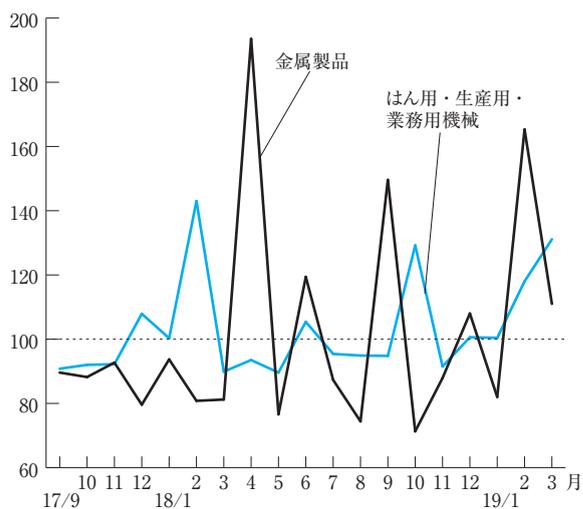
電気機械 (2,888.8)



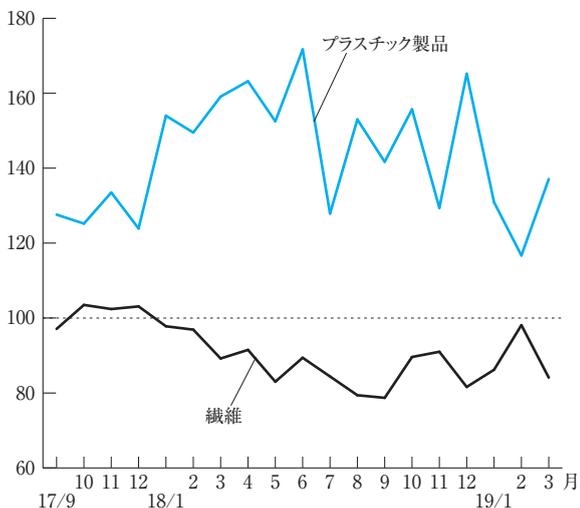
食料品・飲料・飼料 (703.4)
パルプ・紙・紙加工品 (516.2)



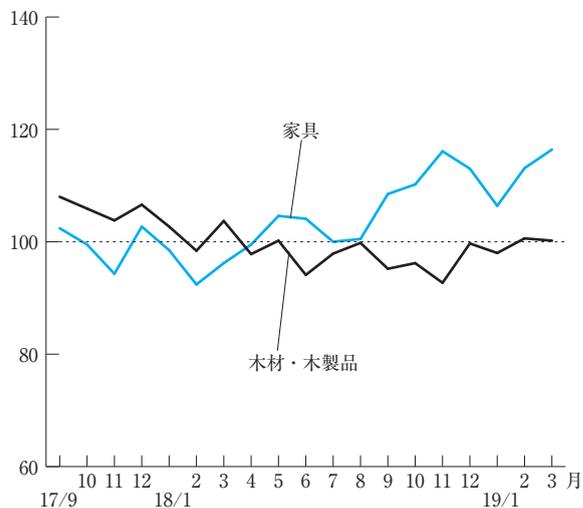
はん用・生産用・業務用機械 (558.7)
金属製品 (309.7)



プラスチック製品 (247.0)、繊維製品 (99.3)

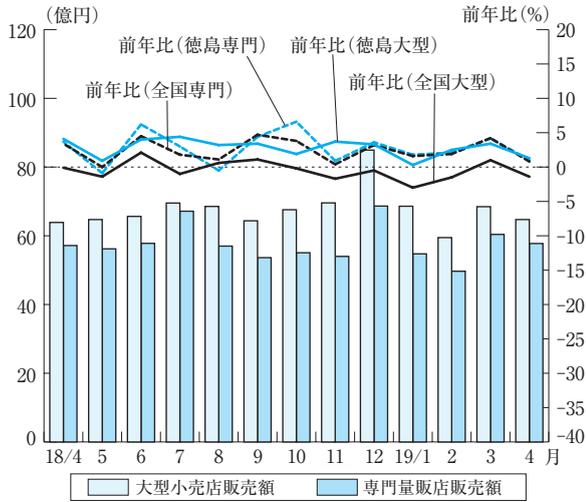


木材・木製品 (157.8)、家具 (134.9)



資料：徳島県統計データ課

大型小売店・専門量販店販売額



資料：四国経済産業局

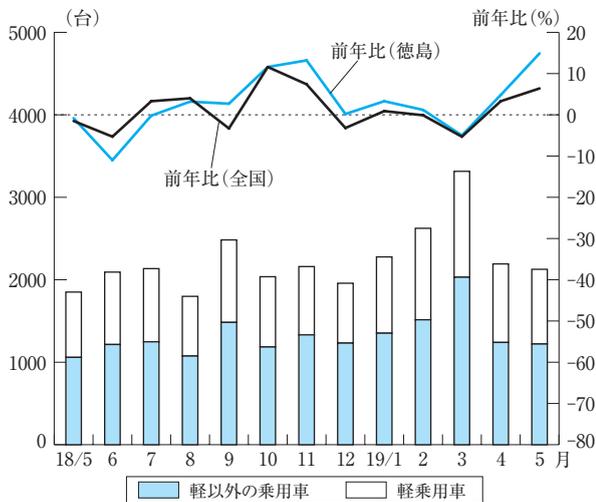
た。家電は、テレビやブルーレイレコーダーが低調だったものの、気温が高めに推移したことからエアコンが好調に推移したほか、冷蔵庫や洗濯機にも動きがみられ、売上げは前年を上回った。食料品は、大型連休以降一部で節約志向がみられたものの、惣菜や菓子などの加工品が堅調であったほか、スーパーやドラッグストアの新規出店効果も引き続きみられるなど、売上げは前年を上回った。

旅 行 業

5月の旅行需要は、10連休のゴールデンウィーク後半にあたる5月出発のツアーが好調に推移し、国内旅行・海外旅行ともに前年を大きく上回った。国内旅行では東京ディズニーリゾートが人気の関東方面に加え、北海道や沖縄が好調であった。一方の海外旅行も、ハワイや台湾、香港、欧州方面などが好調に推移した。

6月以降の予約状況は、国内旅行が前年をやや下回っている反面、海外旅行は前年をやや上回って推移している。国内旅行は引き続き東京ディズニーリゾートや北海道、沖縄などが人気。一方の海外旅行は、日並びが良く長期休暇が取りやすいお盆前後を中心に、夏休みの早期予約が堅調であり、ハワイやグアム、東南アジア、欧州方面などが人気を集めている。

自動車販売



資料：自動車販売店協会・軽自動車協会

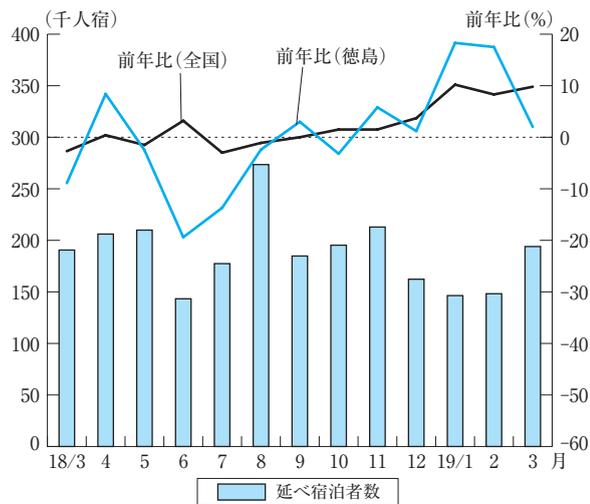
5月の小売商況は、大型連休となったゴールデンウィーク期間(5月は6連休)の来店客数が伸びたほか、改元に伴う関連セールも堅調に推移した。また宝飾などの高額品やバッグ(ランドセル)、ドラッグなども堅調だったほか、気温の高い日が続いたことから実用衣料やエアコン、化粧品などにも動きがみられた。これに加え、引き続きスーパー、ドラッグストアの新規出店効果もみられたことから、全体の売上げは前年を上回った。

品目別の内訳をみると、衣料品は、肌着などの実用衣料に動きがみられたものの、ファッション衣料を中心に夏物衣料が低調で、売上げは前年を下回った。身の回り品・雑貨は、靴やアクセサリなどが低調だった一方、宝飾などの高額品やバッグ(ランドセル)、化粧品、ドラッグが堅調に推移し、売上げは前年をやや上回った。

5月の自動車販売は、登録台数(含む軽)は前年比14.9%増の2,127台となった。

内訳をみると、普通車は634台で前年比23.6%増、中小型車(5ナンバー・1500cc超)は39台で同77.3%増、大衆車(1500cc以下)は548台で同4.6%増となり、登録車合計は1,221台で同15.3%増となった。また、軽自動車は906台で同14.4%増であった。

ホテル・旅館



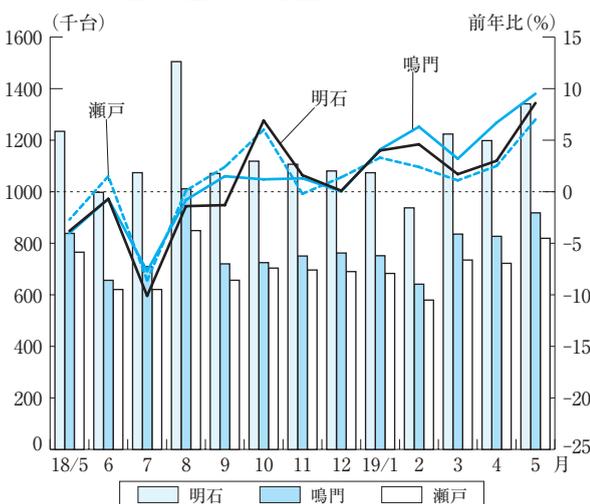
資料：国土交通省「宿泊旅行統計」(全宿泊施設)

5月の徳島市内の主要ホテル・旅館業をみると、宿泊部門ではビジネス客が例年並みに推移したほか、コンベンションの開催が昨年に比べ多かった。観光需要では、大塚国際美術館の人気が高まっていることもあって、ゴールデンウィークの稼働は好調で、全体の稼働率は前年を上回った。

宴会・飲食部門については、開催件数は増加しているものの、大型の宴会が減少したことから、全体として前年をやや下回った。

(宿泊旅行統計【全宿泊施設】をみると、3月の徳島県の延べ宿泊者数(第2次速報)は194千人泊で、前年比2.0%増(全国平均は同9.8%増)。なお2019年1月～3月の徳島県延べ宿泊者数累計は489千人泊で、前年比11.0%増(全国平均は同9.4%増)となった。)

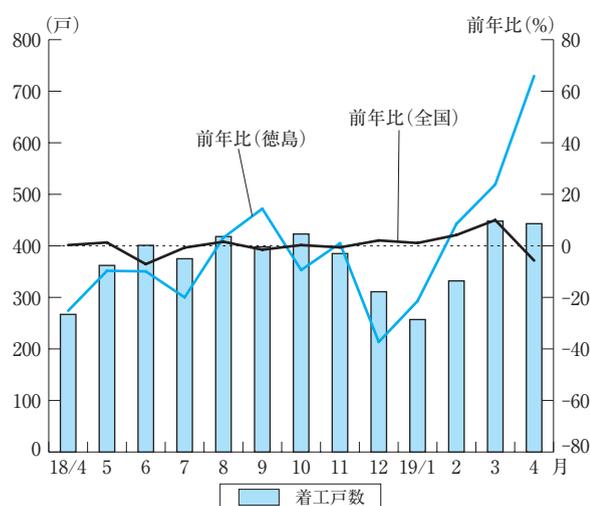
本州四国連絡道路交通量



資料：本州四国連絡高速道路

5月の本州四国連絡道路の交通量をみると、明石海峡大橋は前年比8.6%増、大鳴門橋は同9.5%増、瀬戸大橋は同7.0%増となった。(2019年4月～2019年5月の交通量累計は、明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋の順に、前年比5.9%増、同8.2%増、同4.9%増)

住宅投資

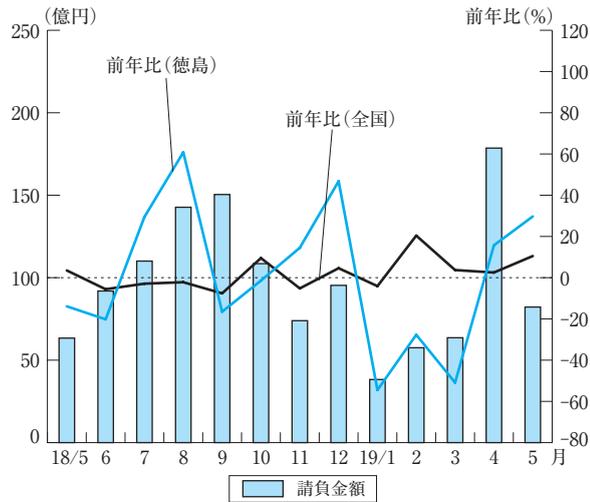


資料：国土交通省

4月の新設住宅着工戸数をみると、総戸数は前年比65.9%増の443戸となった。

利用関係別では、持家は前年比37.5%増の242戸、貸家は同15.7%増の81戸、分譲は同471.4%増の120戸であった。総床面積は44,553㎡で、同58.0%増加した。

公共工事

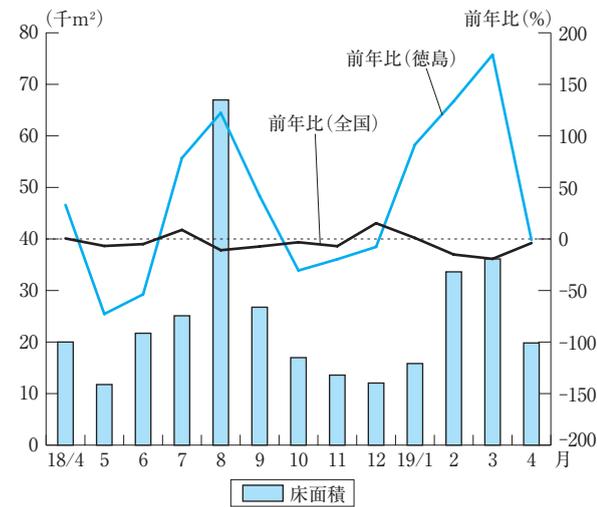


資料：西日本建設業保証(株)

5月の公共工事（西日本建設業保証徳島支店調べ）をみると、請負件数は、前年比8.1%増の214件、請負金額は同29.7%増の82億21百万円となった。

発注者別にみると、「県」は15億88百万円で前年比82.9%増、「市町村」は22億63百万円で同42.9%減、「国」は39億84百万円で同369.8%増、「独立行政法人等」が46百万円で同90.9%減となった。

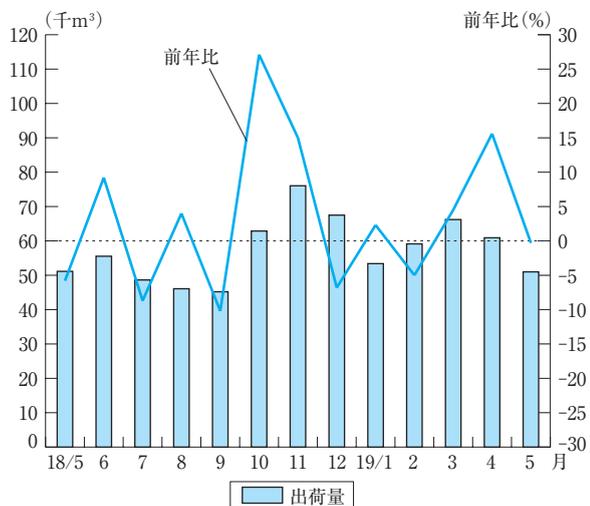
非居住用建築着工床面積



資料：国土交通省

4月の非居住用建築着工床面積(店舗、工場等)は、前年比0.9%減の19,828㎡で、工事費予定額は同89.1%増の37億72百万円となった。

生コン出荷量

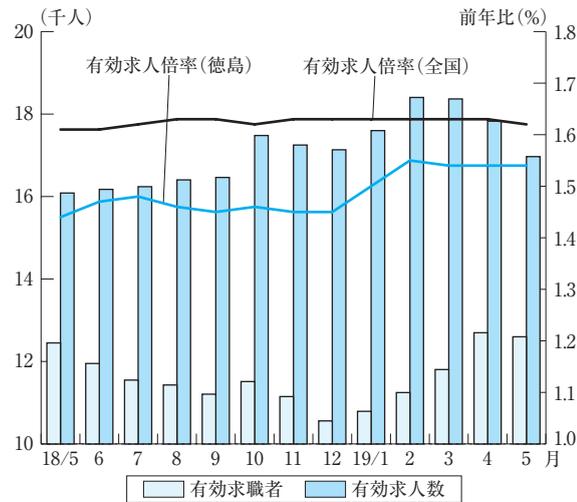


資料：徳島県生コンクリート工業組合

5月の生コン出荷量（徳島県生コンクリート工業組合出荷速報）は51千立方メートル、前年比0.3%減となった。

民需は19千立方メートルで前年比10.7%減、官公需は32千立方メートルで同6.8%増となっている。

雇用関連 (求人)



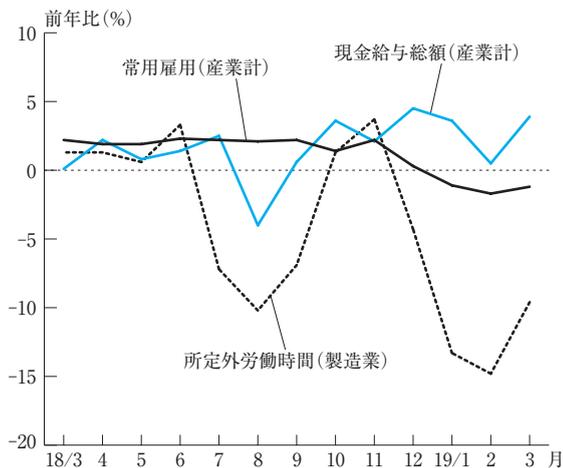
資料：徳島労働局

5月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.54倍で前月比横ばい。原数値は、1.35倍で前年比0.06ポイント上昇。有効求職者数は12,599人で前年比1.2%増加、有効求人数は16,968人で同5.5%増加。

新規求人数(一般。パートを除く)は、3,397人で前年比5.1%減少した。パートの新規求人は、同4.9%減少の2,085人であった。

内訳をみると、医療・福祉、教育・学習支援業、製造業、宿泊業・飲食サービス業等が減少したものの、卸売業・小売業や生活関連サービス業・娯楽業、建設業等で増加した。

雇用関連 (勤労統計)

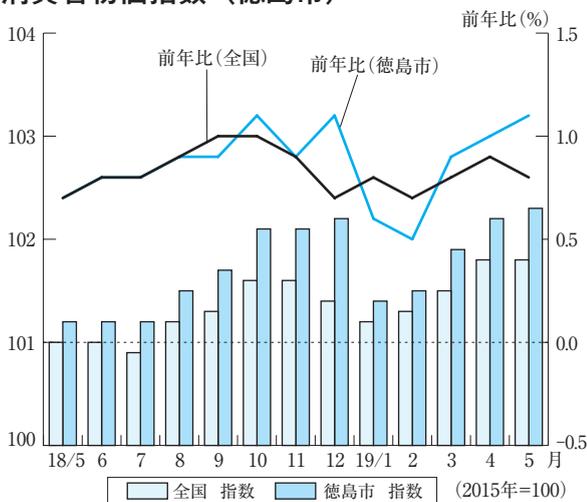


資料：徳島県統計データ課

3月の毎月勤労統計(5人以上の事業所)によれば、常用雇用指数(産業計)は101.2で前年比1.2%低下、現金給与総額指数(産業計)は88.9で同3.9%上昇、所定外労働時間指数(製造業)は96.6で同9.6%低下となった。

(指数：2015年=100)

消費者物価指数(徳島市)



※「生鮮食品を除く総合」の数値をグラフ化

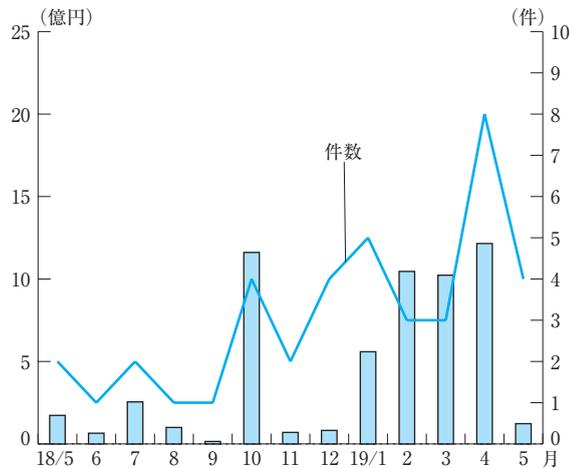
資料：総務省

5月の消費者物価指数は、102.3で前年比1.0%上昇(前月比0.2%上昇)、生鮮食品を除く総合は102.3で前年比1.1%上昇(前月比0.1%上昇)であった。

費目別にみると、前年比低下した費目はない。一方、上昇した費目は、家具・家事用品(5.4%)、光熱・水道(1.9%)、被服及び履物(1.4%)などでの伸びが目立っている。

(指数：2015年=100)

企業倒産

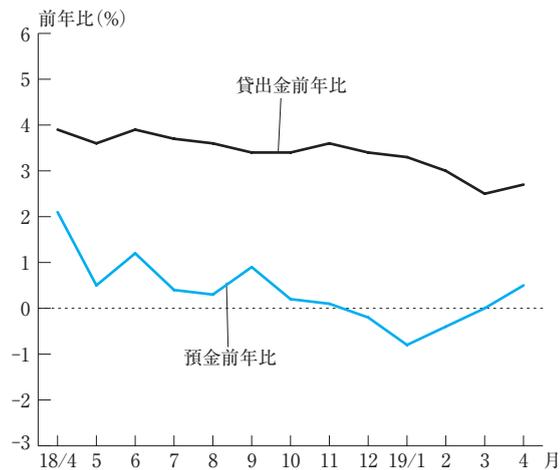


資料：東京商工リサーチ

5月の企業倒産（東京商工リサーチ調べ、負債総額1千万円以上）をみると、4件で負債総額は1億23百万円であった。業種別では、建設業、小売業が各2件だった。

帝国データバンクの調査（負債総額1千万円以上、法的整理による倒産）では、1件で負債総額は93百万円であった。

金融

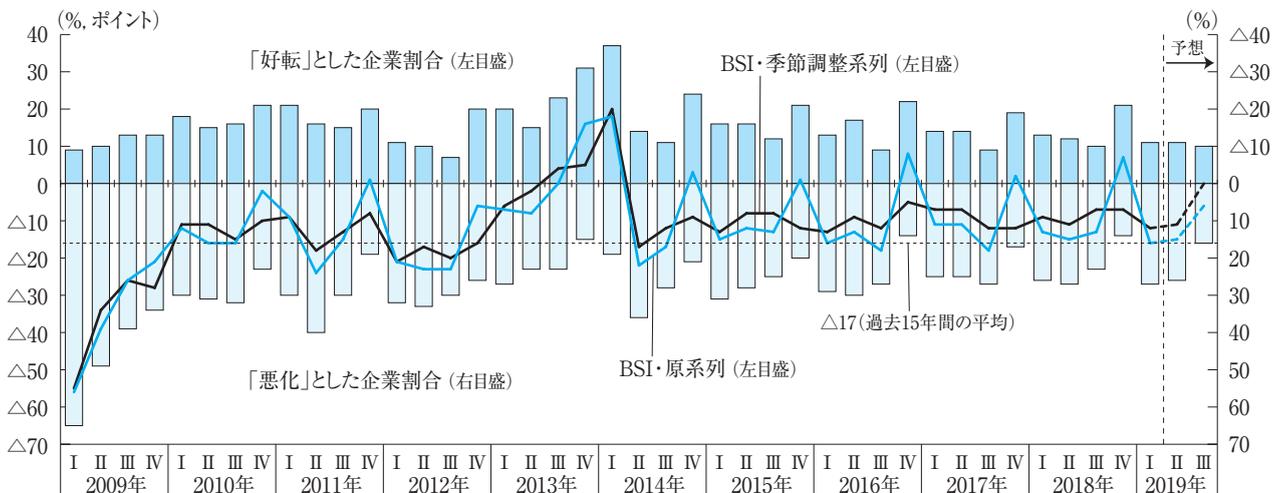


資料：日本銀行

4月の民間金融機関貸出残高は、日本銀行徳島事務所によると、全体では前年比2.7%増となり、46ヵ月連続で前年を上回った。この間、貸出約定平均金利は、前月比低下した（3月末1.322%→4月末1.310%、国内銀行ベース）。

預金については、前年比0.5%増となり、5ヵ月ぶりに前年を上回った。

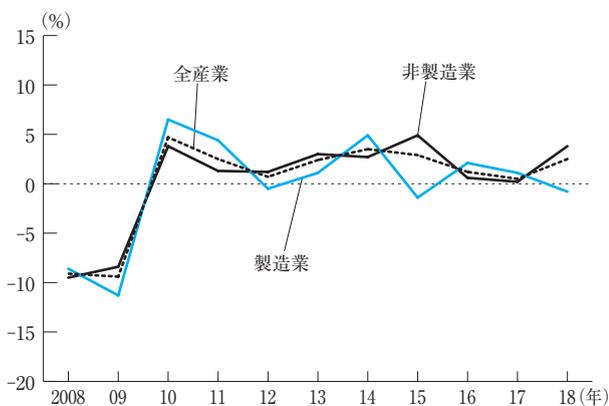
業況判断BSI (徳島経済研究所調査)



2019年1～3月期(前期→当期：△7→△12)の業況判断(季節調整値)は悪化した。前回調査時の予想(△6)と比べても、悪化している。もっとも、過去(2004年1～3月期から2019年1～3月期の15年間)の業況判断BSIの平均△16と比較すると、上回って推移している。

なお、売上げBSI(同：7→△8)、収益BSI(同：2→△10)もともに悪化した。
(詳細は2019年5月の「第137回企業経営動向調査」参照)

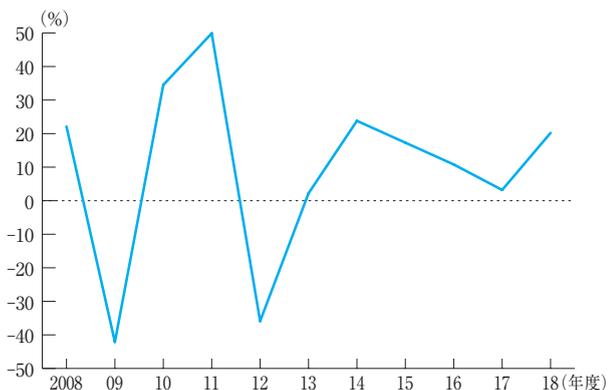
ボーナス支給動向 (同)



県内民間企業の2018年冬季ボーナス支給に関するアンケート調査によれば、平均ボーナス支給額は420,100円で、前年同期の409,900円に比べ支給額は+10,200円、増減率では+2.5% (前年同調査+0.5%)と9年連続のプラスとなった。製造業は△0.8%と3年ぶりに微減に転じたものの、非製造業の増減率が+3.8%と9年連続のプラスとなった

(詳細は2019年2月の「経済トピックス No.131」参照)

採用動向 (同)



県内民間企業の採用動向に関するアンケート調査によると、回答企業が2019年春に計画している新卒者採用人数は701人で、2018年春の同採用実績583人に比べ、118人の増加となる見込み。2019年春の新卒者採用計画と2018年春の採用実績とを比較した増減率は+20.2%と6年連続のプラスで、前年同調査(+3.2%)を17.0ポイント上回る高い水準となった。

(詳細は2019年2月の「経済トピックス No.131」参照)

摘要 年月	徳島県鋳工業生産指数 2015年=100													
	鋳工業総合		金属製品		はん用・生産用・業務用機械		電気機械		化学		プラスチック製品		パルプ・紙・紙加工品	
	10,000	前年比 %	wt.309.7	前年比 %	wt.558.7	前年比 %	wt.2888.8	前年比 %	wt.3681.0	前年比 %	wt.247.0	前年比 %	wt.516.2	前年比 %
2014年	97.3	1.9	97.8	△ 7.0	110.0	2.6	102.3	17.2	87.6	△ 8.3	109.8	2.6	99.9	△ 1.4
2015年	100.0	2.8	100.0	2.2	100.0	△ 9.1	100.0	△ 2.2	100.0	14.2	100.0	△ 8.9	100.0	0.1
2016年	97.8	△ 2.2	105.1	5.1	88.9	△ 11.1	96.4	△ 3.6	97.0	△ 3.0	111.3	11.3	95.7	△ 4.3
2017年	98.4	0.6	88.4	△ 15.9	96.7	8.8	94.4	△ 2.1	101.9	5.1	121.0	8.7	94.3	△ 1.5
2018年														
2018.2	97.8	△ 3.6	80.8	6.4	143.0	53.4	88.9	△ 13.1	96.5	△ 8.4	149.5	48.9	91.9	2.0
3	100.1	△ 4.9	81.2	2.9	89.9	△ 28.6	91.1	△ 14.2	105.6	△ 1.2	159.1	39.8	90.9	△ 2.0
4	103.3	5.7	193.5	118.2	93.5	33.1	86.3	△ 14.7	109.4	10.2	163.2	46.2	97.1	6.8
5	102.3	7.8	76.6	4.8	89.6	△ 18.4	82.3	△ 5.8	124.4	23.5	152.5	25.1	97.3	1.0
6	98.3	1.7	119.4	55.0	105.4	10.0	84.7	△ 10.1	103.8	4.4	171.7	48.6	97.0	1.3
7	99.2	△ 0.1	87.3	△ 36.5	95.4	19.1	87.8	△ 4.1	106.4	0.7	127.9	△ 2.1	99.0	△ 4.3
8	98.5	2.8	74.4	8.3	94.9	△ 6.7	85.2	△ 6.1	106.4	6.9	153.0	20.0	100.7	1.5
9	105.3	7.8	149.6	45.8	94.8	△ 2.8	88.2	△ 6.9	116.6	21.2	141.7	14.4	101.9	6.8
10	111.5	17.6	71.3	△ 17.7	129.2	46.3	97.1	9.8	125.6	28.8	155.7	22.5	98.0	3.7
11	103.3	9.0	87.9	6.7	91.5	2.3	90.8	3.1	123.1	24.5	129.4	△ 4.4	94.9	1.9
12	119.1	17.0	108.0	20.7	100.6	△ 9.5	92.2	4.9	156.3	43.1	165.2	35.1	102.2	11.3
2019.1	119.1	21.6	82.0	△ 12.4	100.4	0.1	91.7	1.5	156.8	58.2	130.9	△ 14.9	87.8	△ 9.9
2	120.0	22.8	165.3	104.6	118.0	△ 17.4	90.7	2.0	149.4	54.8	116.7	△ 21.9	94.9	3.3
3	105.9	5.8	111.0	36.8	137.1	52.5	85.8	△ 5.7	120.0	13.6	137.1	△ 13.8	93.2	2.5
4														
5														

資料出所 徳島県統計データ課

(注) 鋳工業生産指数は季節調整済。前年比は原指数比較。年度は原指数。

摘要 年月	徳島県鋳工業生産指数						百貨店・スーパー販売額		専門量販店			コンビニエンスストア
	繊維		食料品・飲料・飼料		木材・木製品		販売額		家電大型	ドラッグストア	ホームセンター	
	wt.99.3	前年比 %	wt.703.4	前年比 %	wt.157.8	前年比 %	百万円	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %
2014年	95.1	3.9	109.1	9.2	101.2	0.2	72,748	6.4	—	—	—	—
2015年	100.0	5.2	100.0	△ 8.3	100.0	△ 1.2	74,793	2.8	△ 7.5	5.3	△ 1.4	—
2016年	102.0	2.0	103.8	3.8	103.8	3.8	74,736	△ 0.1	△ 2.9	3.8	△ 0.4	—
2017年	96.6	△ 5.3	101.6	△ 2.1	105.7	1.8	78,147	4.6	△ 2.5	3.9	△ 0.6	—
2018年							81,139	3.8	△ 0.8	4.4	4.2	
2018.2	96.9	6.1	102.3	△ 0.7	98.4	△ 7.4	5,801	4.9	△ 2.7	2.4	1.6	△ 0.6
3	89.2	△ 4.6	119.9	18.2	103.7	△ 0.8	6,621	5.7	△ 0.7	6.9	2.5	△ 0.1
4	91.5	△ 0.8	103.6	5.9	97.8	△ 7.1	6,388	4.1	△ 2.7	4.8	8.0	△ 0.5
5	83.0	△ 8.6	106.8	6.0	100.2	△ 3.2	6,472	0.9	△ 5.4	0.9	0.1	△ 3.3
6	89.4	△ 6.6	98.5	△ 5.9	94.1	△ 13.4	6,564	4.0	9.5	5.0	4.9	△ 0.8
7	84.4	△ 18.9	111.2	13.9	97.9	△ 6.0	6,953	4.4	△ 1.7	5.1	6.6	△ 0.4
8	79.4	△ 16.5	113.6	9.5	99.8	△ 8.3	6,854	3.2	△ 9.2	4.3	△ 0.2	△ 0.6
9	78.7	△ 19.4	107.2	2.5	95.2	△ 13.8	6,436	3.4	5.7	3.3	5.5	4.2
10	89.6	△ 13.1	107.1	16.0	96.2	△ 7.9	6,758	1.9	1.4	5.6	13.9	△ 1.0
11	91.0	△ 10.9	92.0	△ 9.9	92.7	△ 10.0	6,957	3.7	△ 3.6	2.7	2.1	0.7
12	81.6	△ 21.0	93.7	△ 16.4	99.7	△ 7.2	8,494	3.3	1.2	6.1	2.1	1.7
2019.1	86.2	△ 11.8	98.4	△ 5.2	98.0	△ 4.6	6,860	0.3	△ 4.1	5.7	1.1	2.0
2	98.1	1.2	115.7	13.1	100.6	2.2	5,947	2.5	△ 4.5	5.8	1.7	2.6
3	84.1	△ 5.7	95.4	△ 20.4	100.2	△ 3.4	6,847	3.4	1.2	7.5	1.3	0.4
4												
5							6,472	1.3	△ 2.3	6.3	△ 5.5	2.4

資料出所 徳島県統計データ課 四国経済産業局

摘要 年月	新車登録車数		新車届出車数		新設住宅着工				公共工事保証請負			
	乗用車 台	前年比 %	軽乗用車 台	前年比 %	総数		持家	貸家	総面積 m ²	件数 件	金額 百万円	前年比 %
					総戸数 戸	前年比 %	前年比 %	前年比 %				
	国土交通省											
西日本建設保証(株)												
2014年	15,866	△ 0.3	14,763	9.3	4,023	△ 10.9	△ 24.0	6.9	385,165	4,002	126,665	△ 11.0
2015年	14,802	△ 6.7	11,408	△ 22.7	3,802	△ 5.5	△ 0.1	△ 12.4	369,116	3,797	117,601	△ 7.2
2016年	15,481	4.6	10,102	△ 11.4	4,506	18.5	7.9	32.4	413,560	3,606	126,296	7.4
2017年	16,292	5.2	10,492	3.9	4,859	7.8	△ 1.8	15.9	427,925	3,551	121,862	△ 3.5
2018年	15,982	△ 1.9	10,914	4.0	4,335	△ 10.8	△ 3.9	△ 17.8	393,645	3,880	115,008	△ 5.6
2018.2	1,534	△ 2.6	1,060	△ 3.2	306	△ 37.6	△ 20.7	△ 40.1	29,296	241	7,954	50.7
3	2,156	△ 4.7	1,334	△ 0.7	362	13.8	△ 4.7	26.6	32,437	221	12,944	△ 18.2
4	1,134	△ 2.4	957	22.8	267	△ 25.2	△ 15.0	△ 24.7	28,198	321	15,435	7.7
5	1,059	△ 4.9	792	5.2	362	△ 9.7	△ 7.1	△ 14.0	31,969	198	6,337	△ 13.9
6	1,215	△ 16.1	878	△ 2.9	401	△ 9.9	△ 6.3	△ 12.8	33,798	304	9,193	△ 20.2
7	1,248	△ 5.1	887	7.5	375	△ 20.0	△ 13.8	△ 25.7	31,159	389	11,007	29.5
8	1,075	2.3	724	4.5	418	3.2	△ 5.7	△ 13.1	37,567	419	14,270	60.8
9	1,483	2.5	1,000	3.0	398	14.4	7.3	54.9	35,463	463	15,043	△ 16.5
10	1,185	11.0	852	12.4	423	△ 9.4	23.7	△ 40.9	40,364	381	10,851	△ 1.4
11	1,332	11.9	828	15.3	385	1.0	1.6	△ 6.6	34,566	351	7,393	14.5
12	1,232	5.5	726	△ 7.8	311	△ 37.3	△ 6.0	△ 57.8	27,499	362	9,535	46.8
2019.1	1,352	1.7	925	5.6	257	△ 21.4	6.5	△ 54.4	25,680	221	3,826	△ 54.5
2	1,515	△ 1.2	1,109	4.6	332	8.5	2.4	7.6	29,846	288	5,753	△ 27.7
3	2,031	△ 5.8	1,284	△ 3.7	448	23.8	5.0	53.4	35,882	183	6,359	△ 50.9
4	1,240	9.3	952	△ 0.5	443	65.9	37.5	15.7	44,553	443	17,857	15.7
5	1,221	15.3	906	14.4						214	8,221	29.7

(注) 公共工事保証請負金額は年度。

摘要 年月	消費者物価指数 (総合、徳島市)		家計消費支出(勤労者) (徳島市)		雇用市場						常用雇用指数 (産業計)	
	生鮮食品を 除く総合	前年比 %	消費支出 円	前年比 %	有効求職者数		有効求人数		有効求人倍率		2015年 =100	前年比 %
					人	前年比 %	人	前年比 %	倍	前年比 ポイント		
	総務省											
徳島労働局職業安定課												
徳島県統計データ課												
2014年	99.3	2.9	351,696	10.6	13,462	△ 7.5	14,652	△ 1.5	1.09	0.07	98.9	0.7
2015年	100.0	0.7	309,604	△ 12.0	12,255	△ 9.0	14,815	1.1	1.21	0.12	100.0	1.1
2016年	100.0	0.0	318,041	2.7	12,033	△ 1.8	16,257	9.7	1.35	0.14	101.0	0.9
2017年	100.5	0.5	296,288	△ 6.8	11,819	△ 1.8	16,634	2.3	1.41	0.06	100.8	△ 0.2
2018年	101.4	1.0	332,595	12.3	11,531	△ 2.4	17,037	2.4	1.48	0.07	102.7	1.9
2018.2	100.9	1.2	347,856	32.6	11,589	△ 0.4	17,348	1.2	1.41	0.03	102.9	1.8
3	101.0	1.1	339,295	8.1	12,043	△ 3.3	17,513	2.2	1.44	0.07	102.4	2.2
4	101.2	0.9	302,757	△ 18.3	12,719	△ 1.5	16,845	3.6	1.45	0.06	103.1	1.9
5	101.2	0.7	276,375	△ 5.5	12,450	△ 2.3	16,085	2.7	1.44	0.06	103.0	1.9
6	101.2	0.8	297,672	25.0	11,951	△ 2.5	16,174	4.8	1.47	0.09	103.3	2.3
7	101.2	0.8	316,724	21.9	11,549	△ 2.9	16,239	4.7	1.48	0.11	103.1	2.2
8	101.5	0.9	407,618	47.2	11,430	△ 3.2	16,404	1.0	1.46	0.07	102.7	2.1
9	101.7	0.9	353,234	33.1	11,207	△ 5.9	16,463	△ 3.4	1.45	0.04	102.7	2.2
10	102.1	1.1	357,558	11.9	11,513	△ 2.2	17,480	1.3	1.46	0.05	102.6	1.3
11	102.1	0.9	306,039	9.3	11,149	△ 1.3	17,249	△ 0.5	1.45	0.01	102.9	2.2
12	102.2	1.1	310,823	△ 16.5	10,559	△ 0.3	17,134	0.8	1.45	0.02	100.8	0.3
2019.1	101.4	0.6	327,814	△ 12.6	10,791	△ 2.0	17,599	3.4	1.50	0.08	101.6	△ 1.1
2	101.5	0.5	255,677	△ 26.5	11,246	△ 3.0	18,403	6.1	1.55	0.14	101.2	△ 1.7
3	101.9	0.9	341,862	0.8	11,804	△ 2.0	18,367	4.9	1.54	0.11	101.2	△ 1.2
4	102.2	1.0	359,374	18.7	12,697	△ 0.2	17,828	5.8	1.54	0.08		
5	102.3	1.1			12,599	1.2	16,968	5.5	1.54	0.06		

(注) 家計消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の一世帯あたり平均。

(注) 有効求職者数、有効求人数、有効求人倍率は年度平均。

(注) 有効求人倍率は季節調整値、同前年比は原指数による。

(注) 常用雇用は、5人以上の事業所。

摘要 年月	所定外労働時間指数 (製造業)		現金給与総額指数 (産業計)		延べ宿泊者数 (全宿泊施設)		本州四国連絡 道路交通量		金融関連		
	2015年 =100	前年比 %	2015年 =100	前年比 %	千人泊	前年比 %	大鳴門橋	前年比 %	実質預金 前年比 %	貸出金 前年比 %	貸出約定 平均金利 年利%
							千台				
2014年	101.4	13.7	99.8	0.7	2,869.2	27.1	8,624	△ 0.7	2.4	1.1	1.803
2015年	100.0	△ 1.3	100.0	0.2	2,314.9	△ 19.3	8,945	3.7	1.4	2.4	1.697
2016年	99.0	△ 1.0	100.2	0.2	2,383.1	2.9	9,059	1.3	0.8	1.1	1.590
2017年	105.5	6.6	98.9	△ 1.3	2,298.2	△ 3.6	9,119	0.7	3.1	4.2	1.455
2018年	103.0	△ 2.4	100.1	1.2	2,205.9	△ 4.0	9,173	0.6	△ 0.2	3.4	1.344
2018.2	104.7	△ 3.1	82.5	△ 0.4	126.1	△ 9.2	603	0.0	2.4	4.7	1.443
3	106.8	1.3	85.6	0.1	190.6	△ 8.9	810	△ 1.2	2.8	4.7	1.410
4	109.5	1.3	87.3	2.2	206.1	8.4	775	5.2	2.1	3.9	1.402
5	98.6	0.6	84.0	0.8	209.9	△ 2.5	838	△ 4.0	0.5	3.6	1.396
6	106.1	3.3	134.9	1.4	143.3	△ 19.4	656	△ 0.7	1.2	3.9	1.385
7	95.3	△ 7.2	119.4	2.5	177.4	△ 13.7	706	△ 7.7	0.4	3.7	1.379
8	95.9	△ 10.2	84.9	△ 4.0	273.5	△ 2.4	1,011	△ 0.8	0.3	3.6	1.372
9	100.0	△ 6.9	83.5	0.6	184.8	3.0	720	1.5	0.9	3.4	1.368
10	104.1	1.4	84.5	3.6	195.3	△ 3.2	725	1.2	0.2	3.4	1.364
11	110.8	3.7	86.7	2.1	212.9	5.8	751	1.3	0.1	3.6	1.359
12	107.4	△ 4.3	185.2	4.5	162.3	1.2	762	0.0	△ 0.2	3.4	1.344
2019.1	83.8	△ 13.3	85.5	3.6	146.4	18.3	752	4.1	△ 0.8	3.3	1.341
2	89.2	△ 14.8	82.9	0.5	148.2	17.5	641	6.3	△ 0.4	3.0	1.336
3	96.6	△ 9.6	88.9	3.9	194.4	2.0	836	3.2	0.0	2.5	1.322
4							827	6.7	0.5	2.7	1.310
5							918	9.5			
資料出所	徳島県統計データ課				国土交通省		本州四国連絡高速道路		日本銀行		

(注) 所定外労働時間、現金給与総額は、5人以上の事業所。
 (注) 延べ宿泊者数は、2017.12までは確定値、2018.1以降は第2次速報値。
 (注) 本州四国連絡道路交通量は年度。
 (注) 実質預金(資金化していない手形、小切手等を差引いたもの)・貸出残高は、国内銀行(ゆうちょ銀行除く)・信金ベース。
 (注) 実質預金、貸出残高及び貸出約定平均金利は、年・月末。
 (注) 貸出約定平均金利は、国内銀行(ゆうちょ銀行除く)の県内店舗における貸出金利を貸出金残高(末残)で加重平均したもの。

摘要 年月	手形交換状況						企業倒産			信用保証協会代位弁済		
	手形交換高			不渡手形								
	枚数 千枚	金額 百万円	前年比 %	枚数 枚	金額 百万円	前年比 %	件数 件	金額 百万円	前年比 %	件数 件	金額 百万円	前年比 %
2014年	383	412,182	△ 16.3	314	271	△ 67.4	42	4,797	△ 28.2	262	1,910	△ 25.4
2015年	356	368,609	△ 10.6	178	156	△ 42.5	45	11,109	131.6	195	1,751	△ 8.3
2016年	333	342,429	△ 7.1	163	92	△ 41.0	32	4,972	△ 55.2	212	1,685	△ 3.8
2017年	307	309,479	△ 9.6	193	143	56.0	34	5,789	16.4	231	2,293	36.1
2018年	281	287,748	△ 7.0	129	120	△ 16.2	33	4,491	△ 22.4	185	1,493	△ 34.9
2018.2	23	24,055	△ 2.6	11	16	134.6	1	35	△ 69.6	12	68	△ 76.0
3	20	18,945	△ 34.5	2	0	△ 89.4	7	1,750	54.9	2	29	5.5
4	23	24,207	19.7	0	0	△ 100.0	5	149	272.5	37	378	179.0
5	29	32,787	△ 4.7	5	10	△ 48.5	2	173	△ 81.7	21	216	△ 28.1
6	19	18,575	△ 29.0	3	1	△ 78.8	1	65	△ 51.9	12	205	25.9
7	28	30,492	17.3	2	1	△ 93.5	2	255	155.0	8	42	△ 41.6
8	23	23,725	△ 11.2	22	13	7.9	1	100	△ 85.0	21	147	△ 53.6
9	17	16,441	△ 10.9	8	10	△ 4.4	1	15	△ 98.5	16	181	△ 18.1
10	27	28,078	△ 7.3	31	16	△ 51.3	4	1,161	151.8	10	39	△ 90.8
11	23	21,501	△ 7.1	21	19	△ 44.9	2	70	△ 83.7	14	42	△ 73.0
12	19	17,300	△ 11.0	8	4	160.9	4	82	△ 87.4	8	27	△ 87.9
2019.1	26	27,992	△ 11.5	25	12	△ 62.2	5	559	△ 12.1	15	63	△ 67.5
2	22	23,598	△ 1.9	7	17	4.5	3	1,046	2,888.6	19	151	121.4
3	18	18,084	△ 4.5	26	36	10,504.4	3	1,023	△ 41.5	4	4	△ 87.0
4	21	22,740	△ 6.1	45	24	—	8	1,215	715.4	33	366	△ 3.2
5	28	29,688	△ 9.4	36	19	98.7	4	123	△ 28.9	27	355	64.9
資料出所	徳島県銀行協会						東京商工リサーチ			徳島県信用保証協会		

(注) 保証協会代位弁済は年度。